
内訳概況書の達人

fromクラウド発展会計(内訳書) 運用ガイド

この度は、「内訳概況書の達人fromクラウド発展会計（内訳書）」をご利用いただき誠にありがとうございます。

「内訳概況書の達人fromクラウド発展会計（内訳書）」は、日本ビズアップ株式会社の「クラウド発展会計」の会計データを「内訳概況書の達人」に取り込むためのプログラムです。このマニュアルでは、「内訳概況書の達人fromクラウド発展会計（内訳書）」のインストール手順や操作手順について説明しています。



目次

1.対応製品	3
2.動作環境	4
3.インストール方法	5
1.「達人 Cube」からアップデートする場合.....	5
2.「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする場合.....	9
4.運用方法	11
1.「クラウド発展会計」と「内訳概況書の達人」を同一コンピュータで操作する場合.....	11
2.「クラウド発展会計」と「内訳概況書の達人」を別のコンピュータで操作する場合.....	12
5.操作方法	13
1.「クラウド発展会計」と「内訳概況書の達人」を同一コンピュータで操作する場合.....	13
2.「クラウド発展会計」と「内訳概況書の達人」を別のコンピュータで操作する場合.....	18
6.連動対象項目	26
「クラウド発展会計」から連動するデータ（連動元）.....	26
「内訳概況書の達人」に連動するデータ（連動先）.....	27
[残高取込] 画面.....	28
科目内訳明細書.....	29
7.アンインストール方法	34
8.著作権・免責等に関する注意事項	35

1.対応製品

「内訳概況書の達人fromクラウド発展会計（内訳書）」に対応するNTTデータの対応製品及び日本ビズアップ株式会社の対応製品は以下のとおりです。

会社名	対応製品
株式会社 NTT データ	内訳概況書の達人（令和 05 年度以降用） Professional Edition
	内訳概況書の達人（令和 05 年度以降用） Standard Edition
日本ビズアップ株式会社	クラウド発展会計



注意

本書は、出版時点での最新プログラムの画像を使用しています。

2.動作環境

「内訳概況書の達人fromクラウド発展会計（内訳書）」に必要な動作環境は「1.対応製品」（P.3）に記載の日本ビズアップ株式会社の〔対応製品〕と同様です。



注意

「内訳概況書の達人fromクラウド発展会計（内訳書）」のプログラムの起動には、「1.対応製品」（P.3）に記載の日本ビズアップ株式会社の〔対応製品〕に利用登録している必要があります。

3.インストール方法

「内訳概況書の達人fromクラウド発展会計（内訳書）」をインストールする手順は、「達人Cube」からアップデートする方法と「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする方法の2パターンあります。

1.「達人Cube」からアップデートする場合

1. 「達人Cube」にログインし、[アップデート]をクリックします。



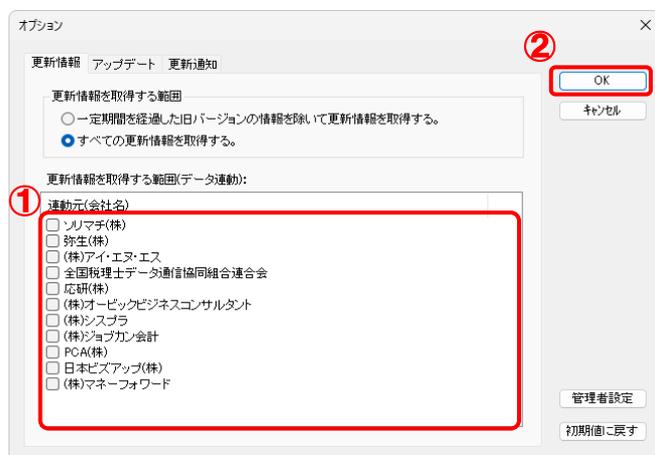
[アップデート] 画面が表示されます。

2. ユーティリティ[オプション]をクリックします。



[オプション] 画面が表示されます。

3. [更新情報]タブー[更新情報を取得する範囲(データ連動)]において該当の[連動元(会社名)]をクリックしてチェックを付け(①)、[OK]ボタンをクリックします(②)。



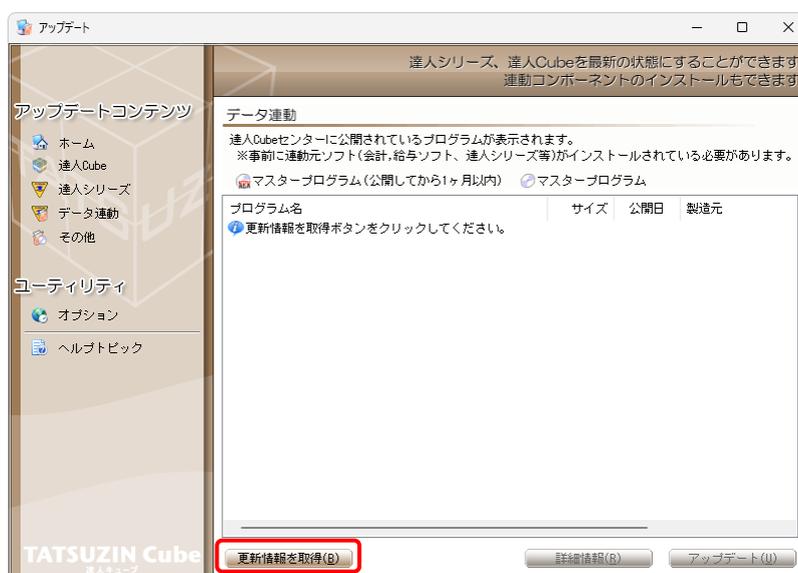
[アップデート] 画面に戻ります。

4. アップデートコンテンツ[データ連動]をクリックします。



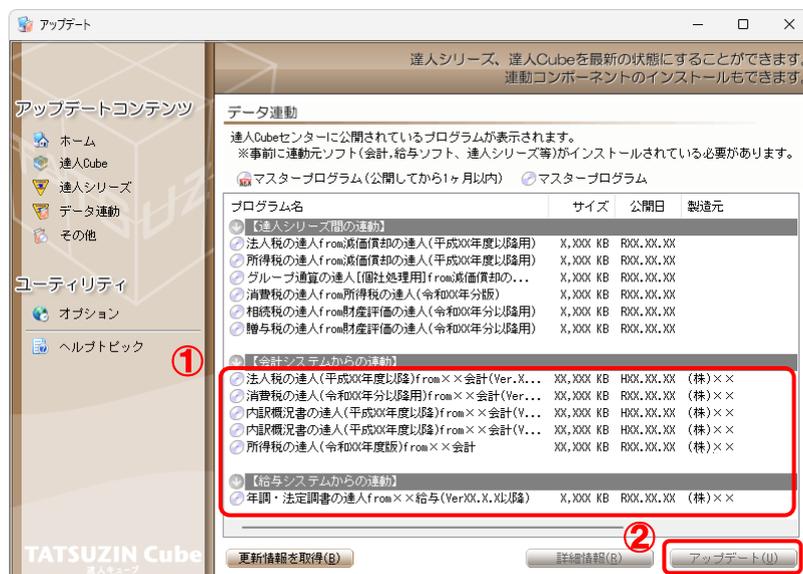
[データ連動] 画面が表示されます。

5. [更新情報を取得]ボタンをクリックします。



連動コンポーネントが表示されます。

6. 該当の連動コンポーネントをクリックして選択し(①)、[アップデート]ボタンをクリックします(②)。



[ユーザーアカウント制御] 画面が表示されます。

7. [はい]ボタンをクリックします。

[インストール準備完了] 画面が表示されます。

8. [インストール]ボタンをクリックします。

[セットアップウィザードへようこそ] 画面が表示されます。

9. [次へ]ボタンをクリックします。

[インストールフォルダーの選択] 画面が表示されます。

10. インストール先のフォルダを確認し、[次へ]ボタンをクリックします。

[インストールの確認] 画面が表示されます。

11. [次へ]ボタンをクリックします。

インストールが開始されます。

12. 完了画面が表示されたら、[閉じる]ボタンをクリックします。

[完了] 画面が表示されます。

13. [完了]ボタンをクリックします。

以上で、「内訳概況書の達人fromクラウド発展会計(内訳書)」のインストールは完了です。

2.「達人」オフィシャルサイトからファイルをダウンロードする場合

1. 「達人」オフィシャルサイトの連動コンポーネントダウンロードページ

(https://www.tatsuzin.info/rendousoft/rendou_download.html)を開きます。



2. 該当の「達人シリーズ」のソフト名をクリックします。

該当の会計・給与ソフトメーカー一覧画面が表示されます。

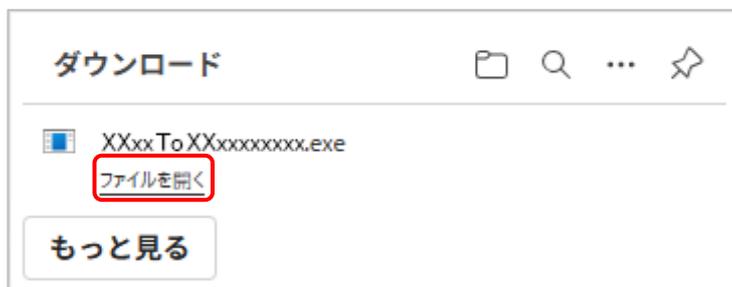
3. 該当の会計・給与ソフトメーカーの[ダウンロード]をクリックします。

該当の会計・給与ソフトメーカーの最新の連動コンポーネント一覧画面が表示されます。

4. 該当の連動コンポーネントの[連動コンポーネントをダウンロードする]ボタンをクリックします。

画面の右上に [ダウンロード] 画面が表示されます。

5. [ファイルを開く]をクリックします。



[ユーザーアカウント制御] 画面が表示されます。

6. [はい]ボタンをクリックします。

[インストール準備完了] 画面が表示されます。

7. [インストール]ボタンをクリックします。

[セットアップウィザードへようこそ] 画面が表示されます。

8. [次へ]ボタンをクリックします。

[インストールフォルダーの選択] 画面が表示されます。

9. インストール先のフォルダを確認し、[次へ]ボタンをクリックします。

[インストールの確認] 画面が表示されます。

10. [次へ]ボタンをクリックします。

インストールが開始されます。

11. 完了画面が表示されたら、[閉じる]ボタンをクリックします。

[完了] 画面が表示されます。

12. [完了]ボタンをクリックします。

以上で、「内訳概況書の達人fromクラウド発展会計（内訳書）」のインストールは完了です。

4.運用方法

データ取り込みの操作方法は、「クラウド発展会計」と「内訳概況書の達人」を同一コンピュータで操作するかどうかで異なります。

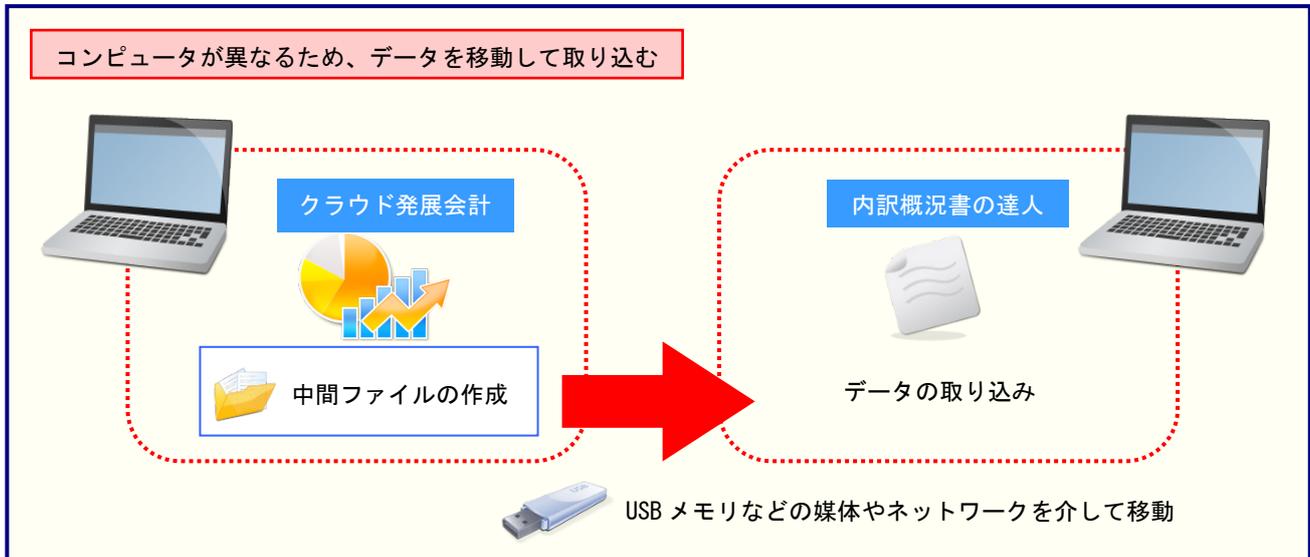
1.「クラウド発展会計」と「内訳概況書の達人」を同一コンピュータで操作する場合

「クラウド発展会計」で作成したデータを「内訳概況書の達人」に取り込みます。



2.「クラウド発展会計」と「内訳概況書の達人」を別のコンピュータで操作する場合

「クラウド発展会計」で中間ファイルをダウンロードし、「内訳概況書の達人」をインストールしているコンピュータで取り込みます。

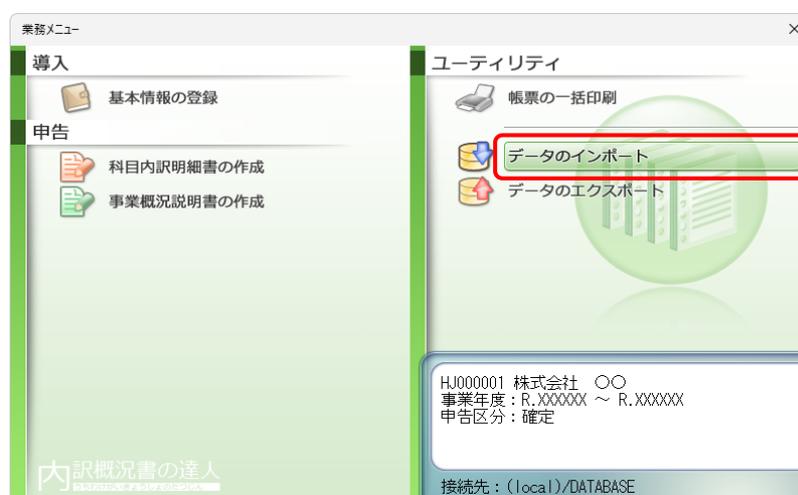


5.操作方法

「内訳概況書の達人fromクラウド発展会計（内訳書）」を使って、以下の手順で連動します。
事前に「6.連動対象項目」（P.26）を必ずお読みください。操作手順は、「クラウド発展会計」と「内訳概況書の達人」を同一コンピュータで操作するかどうかで異なります。

1.「クラウド発展会計」と「内訳概況書の達人」を同一コンピュータで操作する場合

1. 「内訳概況書の達人」を起動してデータを取り込む事業者データを選択し、業務メニュー [データのインポート] をクリックします。



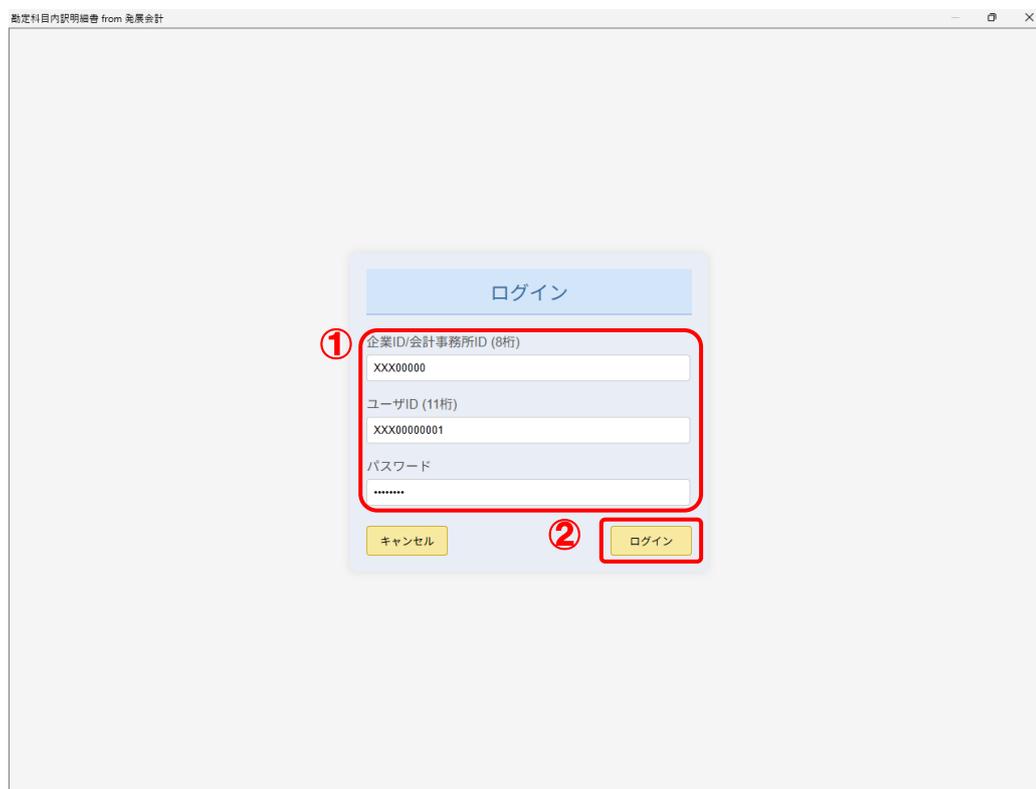
[データのインポート] 画面が表示されます。

2. [クラウド発展会計からのインポート(内訳書)]をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



[ログイン] 画面が表示されます。

3. [企業ID／会計事務所ID][ユーザID]及び[パスワード]を入力し(①)、[ログイン]ボタンをクリックします(②)。



[事業者を選択] 画面が表示されます。

4. 「内訳概況書の達人」に取り込む事業者の[接続]ボタンをクリックします。



[エクスポート条件] 画面が表示されます。

※ 初回のみ、[アプリの連携を許可しますか?] 画面が表示されるので、[許可] ボタンをクリックします。

5. 「クラウド発展会計」から出力するデータの[期間]及び[棚卸表記方法]を選択し(①)、[実行]ボタンをクリックします(②)。

勘定科目内訳明細書 from 発展会計

エクスポート条件

アクセス事業者: 株式会社 OO

① 期間
XXXX年X月～X月半ば RXX,XX,XX～RXX,XX,XX

棚卸表記方法

残高 発生額

② キャンセル 実行

[インポートデータ確認] 画面が表示されます。

6. [閉じる]ボタンをクリックします。

インポートデータ確認

 残高データの取込みが完了しました。
このデータは内訳明細書のデータを作成する際に活用できます。

Enter
閉じる

補助科目別

科目	補助科目	残高
1001	現金	-845,777
1003	当座預金	253,370
1004	普通預金	-19,291,579
1101	受取手形	30,000
1103	売掛金	4,388,248
1301	商品	20,000
1405	短期貸付金	30,000
1408	前払費用	-29,000
1410	仮払消費税	995,317
1501	建物	550,000
1504	機械装置	10,000
1505	車両運搬具	3,329,300
1507	土地	1,000,000
1701	投資有価証券	5,297,357
1704	保証金	-6,355
2001	支払手形	-10,000
2002	買掛金	1,052,395
2102	短期借入金	-230,000
2103	未払金	258,701
2110	預り金	790,680
3001	預り給与	3,279,504
2111	預り保険料	50,000
2119	仮受消費税	448,268
4001	売上高	407,765
	01 サービス売上	309,091

[業務メニュー] 画面に戻ります。データの作成が終了すると同時に、「内訳概況書の達人」にデータが取り込まれます。

以上で、データの取り込みは完了です。



注意

連動直後は [残高取込] 画面にのみデータが連動されています。連動後には、「内訳概況書の達人」側で残高取込を行う必要があります。残高取込を各帳票で行うと、各帳票上にデータが取り込まれ表示されます。詳細な手順については『[内訳概況書の達人 運用ガイド](#)』－「帳票の作成」－「科目内訳明細書の作成」－「残高データを使って明細を作成する」をご確認ください。

2.「クラウド発展会計」と「内訳概況書の達人」を別のコンピュータで操作する場合

1. デスクトップに表示されている「発展会計3」のショートカットをダブルクリックします。



発展会計3

[ログイン] 画面が表示されます。

2. [企業ID/会計事務所ID][ユーザID][パスワード]を入力し(①)、[OK]ボタンをクリックします(②)。

[ログイン成功] 画面が表示されます。

3. [閉じる]ボタンをクリックします。

[企業管理] 画面が表示されます。

6. [F5/税務連携]をクリックします。

会計年度 XXXX年X月~X月
担当者A様

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F12
会計業務	財務データ	決算処理	管理会計	税務連携	各種伝票	初期導入 期首残高	経営者 チェックボイ...	オプション 1	オプション 2	終了

F1-1 仕訳入力	F1-2 入力チェック	F1-3 会計データチェック	F1-4 会計データチェック
仕訳伝票入力 ▶	仕訳日記帳 ▶	合計残高試算表(画面) ▶	資金繰実績表(画面) ▶
仕訳入力(単一) ▶	仕訳日記帳(画面)/置換機能 ▶	月次残高推移表(画面) ▶	キャッシュ計算書(画面) ▶
仕訳入力(単一2) ▶	仕訳チェックリスト ▶	補助残高一覧表(画面) ▶	損益予測(Excel) ▶
仕訳入力(単一3) ▶	会計日記帳 ▶	総勘定元帳(画面) ▶	
会計日記帳入力 ▶	簡易総勘定元帳 ▶	補助残高一覧表 ▶	
出納帳入力(摘要) ▶	簡易補助元帳 ▶	総勘定元帳 ▶	
出納帳入力(科目) ▶	出納帳 ▶	補助元帳 ▶	
現金出納帳入力 ▶	現金出納帳 ▶		
預金出納帳入力 ▶	預金出納帳 ▶		ブレ経営計画シミュレーション ▶
Excel現預金出納帳取込 ▶	伝票履歴検索 ▶		
Excel摘要仕訳取込 ▶	仕訳一括削除 ▶		メッセージ交換 ▶

[税務連携] 画面が表示されます。

7. [内訳概況書の達人出力]をクリックします。



[印刷条件] 画面が表示されます。

8. 「クラウド発展会計」から出力するデータの[期間][データ種][棚卸表記方法]を選択し(①)、[F8/ファイル出力]をクリックします(②)。



[保存] 画面が表示されます。

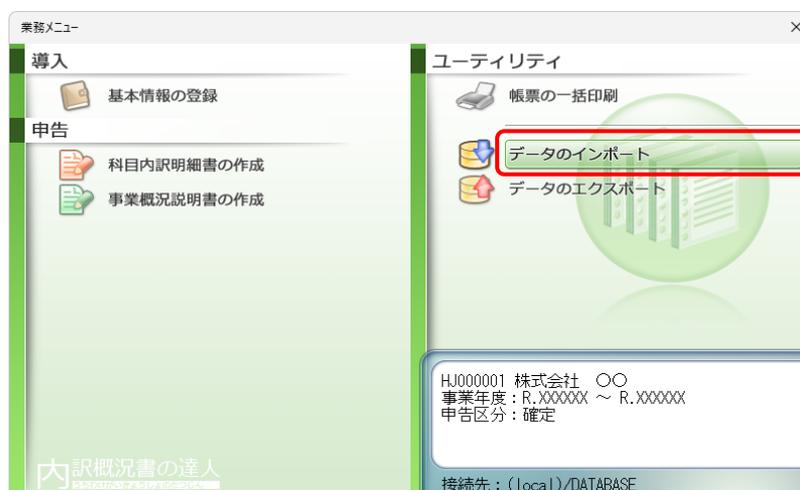
9. [保存する場所](①)と[ファイル名]を指定し(②)、[保存]ボタンをクリックします(③)。



[印刷条件] 画面に戻ります。

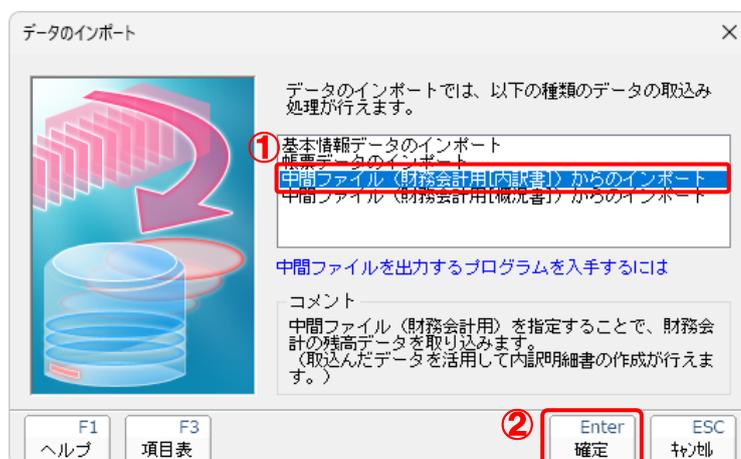
10. 作成された中間ファイルを、USBメモリなどの媒体やネットワークを介して「内訳概況書の達人」をインストールしているコンピュータに移動します。

11. 「内訳概況書の達人」を起動してデータを取り込む事業者を選択し、業務メニュー[データのインポート]をクリックします。



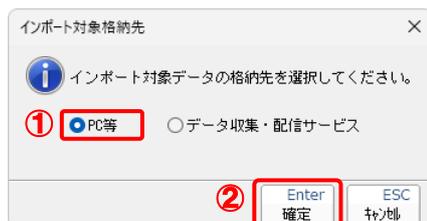
[データのインポート] 画面が表示されます。

12. [中間ファイル(財務会計用[内訳書])からのインポート]をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。

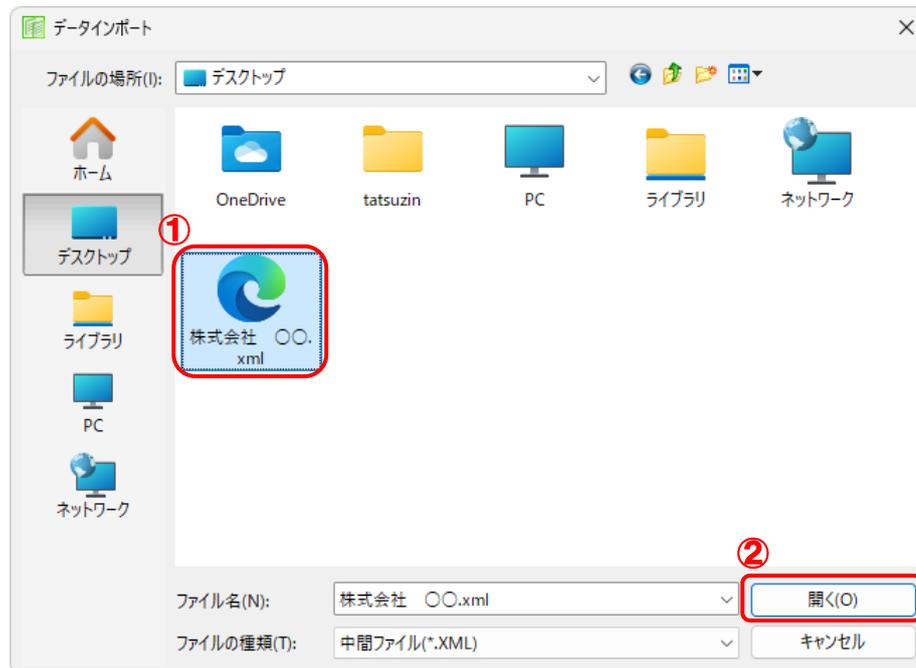


[データインポート] 画面が表示されます。

※ [インポート対象格納先] 画面は、達人 Cube「データ収集・配信」ご契約の方のみ表示されます。[PC等] を選択し(①)、[確定] ボタンをクリックします(②)。



13. 作成した中間ファイルをクリックして選択し(①)、[開く]ボタンをクリックします(②)。



[インポートデータ確認] 画面が表示されます。

14. [閉じる]ボタンをクリックします。



[業務メニュー] 画面に戻ります。

以上で、データの取り込みは完了です。



注意

連動直後は[残高取込]画面にのみデータが連動されています。連動後には、「内訳概況書の達人」側で残高取込を行う必要があります。残高取込を各帳票で行うと、各帳票上にデータが取り込まれ表示されます。詳細な手順については『[内訳概況書の達人 運用ガイド](#)』－「帳票の作成」－「科目内訳明細書の作成」－「残高データを使って明細を作成する」をご確認ください。

6.連動対象項目

「内訳概況書の達人fromクラウド発展会計（内訳書）」では、「クラウド発展会計」の科目に対応する金額よりデータを取り込みます。

「クラウド発展会計」から連動するデータ(連動元)

「クラウド発展会計」からはメニュー [F2/財務データ] - [合計残高試算表] のデータが連動します。

The screenshot shows the software's main menu with various financial data options. A red box highlights '合計残高試算表' (Balance Sheet) under the 'F2-1 財務諸表' (Financial Statements) section. A red arrow points from this menu item to a detailed view of the '合計残高試算表' report. The report is a table with columns for '勘定科目/補助科目' (Account/Item), '借方金額' (Debit Amount), '貸方金額' (Credit Amount), '残高' (Balance), and '増減比' (Change Ratio). The table lists various assets and liabilities, including cash, receivables, payables, and fixed assets, with their respective values and percentage changes.

勘定科目/補助科目	借方金額	貸方金額	残高	増減比	
【流動資産】					
【現金及び預金】					
現金	0	11,212	856,989	-845,777	19.8
預当預金	0	296,666	33,329	253,376	-8.9
普通預金	0	939,974	20,231,553	-19,291,579	451.9
【現金及び預金】	0	1,237,876	21,121,862	-19,883,986	465.8
【売上債権】					
受取手形	0	30,000	0	30,000	-0.7
売掛金	0	4,294,452	6,204	4,288,248	-102.8
【売上債権】	0	4,424,452	6,204	4,418,248	-102.5
【棚卸資産】					
商品	0	20,000	0	20,000	-0.5
【棚卸資産】	0	20,000	0	20,000	-0.5
【その他流動資産】					
払戻貸付金	0	30,000	0	30,000	-0.7
前払費用	0	0	29,000	-29,000	0.7
仮払消費税	0	997,135	1,818	995,317	-23.3
【その他流動資産】	0	1,027,135	30,818	996,317	-23.3
【流動資産】	0	6,709,463	21,158,884	-14,449,421	338.5
【固定資産】					
【有形固定資産】					
建物	0	550,000	0	550,000	-12.9
機械装置	0	10,000	0	10,000	-0.2
車両運搬具	0	3,329,300	0	3,329,300	-78.0
土地	0	1,000,000	0	1,000,000	-23.4
【有形固定資産】	0	4,889,300	0	4,889,300	-114.5
【投資その他の資産】					
投資有価証券	0	5,297,357	0	5,297,357	-124.1
繰越金	0	7,772	14,130	-6,358	0.1
【投資その他の資産】	0	5,305,129	14,130	5,291,002	-123.9
【固定資産】	0	10,194,422	14,130	10,180,302	-238.5
【資産合計】	0	16,903,885	21,173,014	-4,269,119	106.9

「内訳概況書の達人」に連動するデータ(連動先)

「内訳概況書の達人」に連動するデータは以下のとおりです。次ページ以降の各画面及び帳票の太枠部分が連動対象項目です。

科目内訳明細書

[残高取込] 画面

- 預貯金等の内訳書
- 受取手形の内訳書
- 売掛金（未収入金）の内訳書
- 仮払金（前渡金）の内訳書／貸付金及び受取利息の内訳書
- 棚卸資産（商品又は製品、半製品、仕掛品、原材料、貯蔵品）の内訳書
- 有価証券の内訳書
- 固定資産（土地、土地の上に存する権利及び建物に限る。）の内訳書
- 支払手形の内訳書
- 買掛金（未払金・未払費用）の内訳書
- 仮受金（前受金・預り金）の内訳書／源泉所得税預り金の内訳
- 借入金及び支払利子の内訳書
- 土地の売上高等の内訳書
- 売上高等の事業所別の内訳書
- 役員給与等の内訳書
- 地代家賃等の内訳書／工業所有権等の使用料の内訳書
- 雑益、雑損失等の内訳書
- その他の科目の内訳書①～⑤



注意

連動直後は [残高取込] 画面にのみデータが連動されています。連動後には、「内訳概況書の達人」側で残高取込を行う必要があります。残高取込を上記の各帳票で行うと、各帳票上にデータが取り込まれ表示されます。詳細な手順については『[内訳概況書の達人 運用ガイド](#)』－「帳票の作成」－「科目内訳明細書の作成」－「残高データを使って明細を作成する」をご確認ください。

[残高取込]画面

残高取込

取込方法

明細作成(選択した残高を帳票上に新規明細として取込み)

金額更新(内訳明細に対応した勘定科目の残高のみ取込み)

補助科目別

科目 補助科目 残高

<input checked="" type="checkbox"/>	1001 現金		-845,777
<input checked="" type="checkbox"/>	1003 当座預金		253,370
<input checked="" type="checkbox"/>	1004 普通預金		-19,291,579
<input type="checkbox"/>	1101 受取手形		30,000
<input type="checkbox"/>	1103 売掛金		4,388,248
<input type="checkbox"/>	1301 商品		20,000
<input type="checkbox"/>	1405 短期貸付金		30,000
<input type="checkbox"/>	1408 前払費用		-29,000
<input type="checkbox"/>	1410 仮払消費税		995,317
<input type="checkbox"/>	1501 建物		550,000
<input type="checkbox"/>	1504 機械装置		10,000
<input type="checkbox"/>	1505 車両運搬具		3,329,300
<input type="checkbox"/>	1507 土地		1,000,000
<input type="checkbox"/>	1701 投資有価証券		5,297,357
<input type="checkbox"/>	1704 保証金		-6,355
<input type="checkbox"/>	2001 支払手形		-10,000
<input type="checkbox"/>	2002 買掛金		1,052,995
<input type="checkbox"/>	2102 短期借入金		-230,000
<input type="checkbox"/>	2103 未払金		258,701
<input type="checkbox"/>	2110 預り金		790,660
<input type="checkbox"/>	9001 預り給与		3,279,504
<input type="checkbox"/>	2111 預り保険料		50,000
<input type="checkbox"/>	2119 仮受消費税		448,268

F1 ヘルプ

F2 閉じる

F4 全消去

F11 全選択

F12 漢字

Enter 実行

7.アンインストール方法

「内訳概況書の達人fromクラウド発展会計（内訳書）」をコンピュータからアンインストールするには、以下の手順で行います。



注意

アンインストール作業中に [ユーザーアカウント制御] 画面が表示されることがあります。その場合は [はい] ボタンをクリックして作業を進めてください（必要に応じてパスワードを入力します）。

- 1. Windowsのスタートメニュー右横の検索ボックスに、「コントロールパネル」と入力して表示される検索結果から[コントロールパネル]をクリックします。**
[コントロールパネル] 画面が表示されます。
- 2. [プログラムのアンインストール]をクリックします。**
[プログラムのアンインストールまたは変更] 画面が表示されます。
※ [コントロールパネル] 画面をアイコン表示にしている場合は、[プログラムと機能] をクリックします。
- 3. [内訳概況書の達人fromクラウド発展会計(内訳書)]をクリックして選択し、[アンインストール]をクリックします。**
確認画面が表示されます。
- 4. [はい]ボタンをクリックします。**
[プログラムのアンインストールまたは変更] 画面に戻ります。

以上で、「内訳概況書の達人fromクラウド発展会計（内訳書）」のアンインストールは完了です。

8.著作権・免責等に関する注意事項

- 「内訳概況書の達人fromクラウド発展会計(内訳書)」のソフトウェア製品全体の著作権、工業所有権の一切の知的財産権は日本ビズアップ株式会社に帰属するものとします。
- 「内訳概況書の達人fromクラウド発展会計(内訳書)」の複製物(バックアップ・コピー)は、不慮の事故に備えて1部のみ作成することができます。
- 「内訳概況書の達人fromクラウド発展会計(内訳書)」を使用した結果の損害及び影響について、原因のいかんを問わず、弊社及び日本ビズアップ株式会社は一切の賠償の責任を負いません。
- 「内訳概況書の達人fromクラウド発展会計(内訳書)」のプログラム及びドキュメント等の一部または全部をどのような場合でもその形態を問わず無断で解析・改造・配布等を行うことはできません。
- 「内訳概況書の達人fromクラウド発展会計(内訳書)」のソフトウェア製品仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。

内訳概況書の達人

fromクラウド発展会計(内訳書) 運用ガイド

2025年8月23日初版
